

# 川重、ばら積み貨物船グレイモスを引き渡し

Edited By LogisticsToday On 2019/10/29

川崎重工は29日、南通中遠海運川崎船舶工程（中国）で、グレイモスナビゲーションSA向けのばら積み貨物船「GRAMOS」（グレイモス）を引き渡したことを発表した。



▲ばら積運搬船「GRAMOS」（出所：川崎重工）

同船は、抵抗の少ない船首形状と推進能力の高いスクリュー、同社が開発したカワサキフィン付ラダーバルブなどを採用。電子制御式ディーゼル主機関を搭載した省エネルギー設計となっていて、EEDI規制のフェーズ2に対応した設計となっている。

船体は平甲板型で、貨物倉容積は7万7539立方メートル。穀類、石炭、鉱石、鋼材などの貨物を搭載可能な5つ貨物艙（ホールド）を持ち、船体中心線上の各ハッチカバー間に4基の30トンデッキクレーンを装備している。

## グレイモスの概要

全長：199.9メートル

長さ（垂線間長）：197メートル

幅（型）：32.24メートル

深さ（型）：18.6メートル

満載喫水（型）：13メートル

総トン数：3万4584トン

載貨重量：6万1171トン

貨物倉容積：7万7539立方メートル

主機関：MAN B&W 6S50ME-B9.3-TII ディーゼル機関×1基

連続最大出力：8130kW×108回転/分

航海速力：15.8ノット

乗船定員：25人

船級：ロイド船級協会(LR)

船籍：バルバドス

---

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/355746>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.